

彩の国シェイクスピア・シリーズ第17弾

『恋の骨折り損』 オールメール・シリーズの魅力に注目!

男女の入り組んだ恋の駆け引きが、シェイクスピア劇のなかでも抜群に楽しい『恋の骨折り損』は、男優だけで女性役も演じる、彩の国さいたま芸術劇場のオールメール・シリーズとしては3回目の企画。そもそもはシェイクスピアの存命時には、男優だけで演じるのが通常であったという歴史を紐解けば、このシリーズの新たな魅力が見えてくる。

上段左から
北村一輝 (きたむらかすき)
ファーディナンド国王

映画・ドラマを中心に独特の存在感のある演技で注目を集めている。最近の主な出演作にTVドラマ『14歳の母』(NTV)『嫌われ松子の一生』(TBS)『氷点』(ANB)、映画『龍が如く 劇場版』(今春公開予定)『風の外側』(今年公開予定)など。

姜暢雄 (きやうのぶお)
フランス王女

劇団「Studio Life」に所属し、舞台での活動の他、ドラマ・映画にも活躍の場を広げている。主なテレビ出演作にNHK朝の連続テレビ小説『わかば』など。出演映画『NANA 2』が公開中。

窪塚俊介 (くぼつかしゅんすけ)
デュメイン

TVドラマ『ビー・バップ・ハイスクール』(TBS)でデビュー以来、映画・ドラマ・舞台などで活躍中。主な出演作として、TVドラマ『氷点』(ANB)、舞台『歩兵の本領』、映画『火火』『最終兵器彼女』『スケバン刑事 コードネーム=麻宮サキ』『22才の別れ』(今春公開予定)など。

高橋洋 (たかはしやう)
ピローン

1998年『ロミオとジュリエット』に出演して以来、蜷川演出作品には欠かせない俳優の一人として活躍している。最近の舞台出演作に『間違いの喜劇』『白夜の女騎士』『あわれ彼女は娼婦』『タンゴ・冬の終わりに』など。



Love's Labour's Lost

内田滋 (うちだしけ)
ロザライン

舞台『毛皮のマリー』でデビューして以来、舞台を中心に幅広く活動している。彩の国シェイクスピア・シリーズ第15弾『間違いの喜劇』では、エイドリアーナ役を好演した。最近の舞台出演作に『まともなお金の唄』『イヌの日』など。

月川悠貴 (つきかわゆうき)
マライア

数々の舞台・テレビの他、コンサートやディナーショーなど歌手としても活動している。また、蜷川演出作品の女役にはなくてはならない存在である。主な舞台出演作に『タンゴ・冬の終わりに』『近代音楽集』『間違いの喜劇』など。

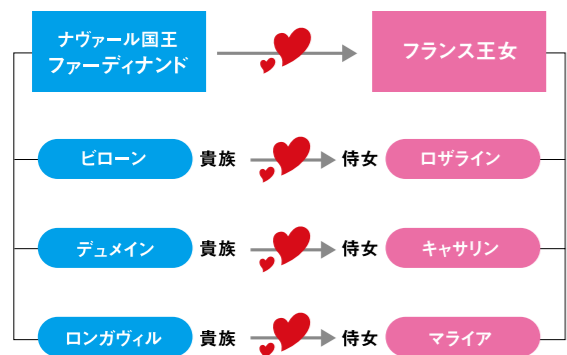
中村友也 (なかむらともや)
キャサリン

2005年ドラマデビューした注目の若手俳優。主な出演作としてTVドラマ『風のハルカ』(NHK)『神はサイコロをふらない』(NTV)、映画『七人の弔』『乱歩地獄』『俺は、君のためにこそ死にいく』(今年公開予定)など。

須賀貴匡 (すがたかまき)
ロンガヴィル

映画・ドラマを中心に活躍する他、05年蜷川演出作品『KITCHEN』に出演するなど舞台にも活躍の場を広げている。最近の主な出演作としてTVドラマ『夜王』(TBS)、映画『ウォーターズ』『魁! クロマティ高校』など。

『恋の骨折り損』人物関係図(略)



Story

ナヴァール王国の若き国王ファーディナンドは、彼の側近である3人の貴族、ピローンとデュメイン、ロンガヴィルと共に、女性との交際を一切絶ち、3年間学業に専念する誓約を立てる。ところが、その直後、フランスの王女がお付きの美女3人、ロザライン、キャサリン、マライアを伴い、父王の名代としてナヴァール国王を訪ねてくる。この4人にどうやら一目ぼれしてしまったファーディナンドら4人。けれど、誓いを破るわけにもいかず、なんとか人知れず恋を成就させたい若者たちは、内緒でラブレターを書いたり、それがバレたりと四苦八苦。小姓や牧師らも交え、恋の駆け引き合戦を巻き起こすことになる。

彩の国シェイクスピア・シリーズ第17弾

『恋の骨折り損』

【日時】3月16日(金)～3月31日(土)

【会場】彩の国さいたま芸術劇場 大ホール

【演出】蜷川幸雄

【作】W.シェイクスピア

【翻訳】松岡和子

【出演】北村一輝、姜暢雄、窪塚俊介、高橋洋、内田滋、月川悠貴、中村友也、須賀貴匡ほか

【チケット(税込)】好評発売中
S席9,000円 A席7,000円
B席5,000円 学生席2,000円

オールメール＝演劇の冒険×恋愛の実験

文・前沢浩子

映画『恋に落ちたシェイクスピア』をご覧になったことがあるだろうか。グウィネス・パルトロウ演じるヒロインはどうしても舞台上に立ちたくて、男装し、女であることを隠してオーディションを受けに行く。シェイクスピアの時代のイギリスでは、風紀を乱すという理由で、女性が舞台上に立つことは禁じられていたのだ。13歳の可憐な少女ジュリエットも、野心と罪の意識のために精神を病むマクベス夫人も、当時は少年や若い男性の俳優が演じていた。『お気に召すまま』や『十二夜』など、シェイクスピアの喜劇では女性たちがしばしば男性に扮して活躍する。男装の下に女心を隠して恋をするというスリリングな設定を、男優が演じることで、「異性を演じる」という意識が二重に絡み合う複雑なおもしろさが作り出されていた。

17世紀後半になるとイギリスでもようやく女優という職業が認められるようになった。成熟した女性の美しさや心理は、少年や若い男性よりもやはり女優の方が細やかに表現できる。だが20世紀後半以降、男性俳優だけのシェイクスピア劇上演が、しばしば試みられるようになった。その目的は、古いシェイクスピア時代の上演様式を復元することではない。むしろ逆に、男優だけの上演によってシェイクスピア劇の中に新しい意味や面白さを発見しようという意欲的な探求だ。一方、女性だけの上演によって、新たな可能性を切り開く試みも行われている。

イギリスには現在、男性だけでシェイクスピア上演を続けている劇団がある。演出家

エドワード・ホール(イギリス演劇界の大御所である演出家ピーター・ホールの息子)が率いるプロペラ・シアターだ。シェイクスピアの劇は、もともと日常の言葉を使って馴染みのある状況を描いているわけではない。豊かに詩的な言語で非日常的な世界を作り上げている。男性だけの上演は、そういう写実を超えた象徴性を持つシェイクスピア劇にこそふさわしいとエドワード・ホールは言っている。あえて男性俳優だけの上演という挑戦をすることで、観客も舞台の俳優たちも、いつもより大きな想像力を繰り広げ、劇の中で新たな経験をする。

『恋の骨折り損』は恋愛実験室のような喜劇だ。3年間、女の人を遠ざけて学問一筋に専念すると固い誓いを立てた男たちが、美しい女性たちに会ったとたん恋をしてし

まう。現実離れた理想主義や虚栄心、ロマンチックな妄想という男たちの弱点を、女たちは冷静に見抜いてちょっと意地悪をする。ナヴァールという架空の国で繰り広げられる恋の駆け引きは、恋する男と女のサンプルをあれこれ並べて見せてくれる。中でもいちばん天邪鬼で目立ちたがり屋だった男が、それほど美人でもなく性格も辛口の女にうっかり恋してしまい大慌てする……。恋愛賛歌でもあり、恋の甘い幻想への戒めでもある。男性俳優だけで男女の恋愛心理を描き出すという「演劇の冒険」を通じ、俳優たちも観客もこの「恋愛の実験」に参加することになるだろう。

まえざわひろこ。獨協大学外国語学部英語学科助教授。専門はシェイクスピア演劇。日本シェイクスピア協会委員。主な著作に『「冬物語」-時を超える昔話 シェイクスピアを読み直す』(研究社)など。

彩の国 さいたま芸術劇場の オールメール・シリーズ



シェイクスピアの時代の做らしに従い、男優だけでシェイクスピアを演じたらどうだろう。蜷川幸雄の発案により2004年に始まったオールメール・シリーズ。第1弾の『お気に召すまま』(写真上)では、成宮寛貴が男女を鮮やかに演じ分け話題となり、第2弾『間違いの喜劇』(2006年、写真下)でも、内田滋らが初めて女役に取り組み意外な魅力を開花させた。また、このシリーズからは小栗旬など若手を輩出しており、演劇界からも注目されている。

彩の国シェイクスピア・シリーズをもっと楽しむためのイベント案内

『さいたまアーツ・シアター ライヴ!!』
で気分を盛り上げる

彩の国シェイクスピア・シリーズで恒例となったこの企画は、開演1時間前から30分ほど、彩の国さいたま芸術劇場 情報プラザなどで行うミニ・コンサート。お芝居の始まる前に素敵な音楽を無料で楽しめるので、いつもより少し早めに劇場に足を運んでみては?



【日時】彩の国シェイクスピア・シリーズ公演日
(1月23日～2月8日、3月16日～31日)
【会場】彩の国さいたま芸術劇場 情報プラザ 他

『恋の骨折り損』バックステージ・ツアー
と稽古場見学会の日程が決まりました!

バックステージ・ツアー
【対象】『恋の骨折り損』の公演チケット(半券可)をお持ちの方
【会場】彩の国さいたま芸術劇場 大ホール
【日時】3月18日(日) (開演 13:00)公演終了後
【内容】舞台美術家中越司氏のお話と舞台セットの裏側(見学可能な範囲)を見学(40分程度)
【定員】30名(参加費無料)

稽古場見学会
【対象】埼玉県在住在勤の方及び財団メンバーの方
【会場】彩の国さいたま芸術劇場大稽古場
【日時】3月4日(日) 13:00～
3月5日(月) 13:00～
(約1時間程度。時間は変更になる場合があります。)
【定員】30名(参加費無料)

前号でお知らせしました、「恋の骨折り損」のバックステージツアーと稽古場見学会の日程が下記のとおり決定しました。参加ご希望の方は、以下の要領でご応募ください。

【申し込み方法】
ハガキに以下の事項を記入の上、締切日までにご応募ください。ハガキ1通にてお1人様受付(応募多数の場合は、抽選を行います。この場合、入場券の発送をもって抽選結果の発表に代えさせていただきます。)
【記入事項】
バックステージ・ツアー:①郵便番号・住所 ②氏名
③ご購入チケットの公演日時と席番(ハガキ1枚につき2名様まで)
稽古場見学会:①(自宅または勤務先)郵便番号・住所 ②氏名
③電話・FAX番号 ④会員番号(メンバーズの方)
応募締切
バックステージ・ツアー:2月24日(土)(当日消印有効)
稽古場見学会:2月10日(土)(当日消印有効)
応募先
〒338-8506 さいたま市中央区上峰3-15-1
彩の国さいたま芸術劇場
『恋の骨折り損』バックステージ・ツアー、または稽古場見学会